

第1回



受賞者取組内容紹介



主催 栃木県

お問合せ先（受託運営事務局）：株式会社TMC経営支援センター
TEL 028-666-3005 FAX 028-666-3006

《事業概要》

栃木県では、社会福祉法人及び特定非営利活動法人（NPO法人）の皆様が実施している、地域のニーズなどに応じた創意工夫ある様々な支え合いの取組を促進させることを目的として、「地域で輝く ふくしのチカラ 大賞」を実施しています。

エントリー募集期間：令和元年10月1日～11月30日

対象となる取組

地域のニーズと地域における社会資源の有無などを踏まえつつ、各法人が自主性・創意工夫に基づき実施する取組を対象とします。

対象団体

栃木県内に事業所を有する社会福祉法人特定非営利活動法人(NPO法人)

エントリー数 19法人48取組



最優秀賞 社会福祉法人 足利むつみ会 足利市利保町49番地4

取組名 地域住民への虐待防止推進に関する取組の実施

■取組概要

近年、社会の変化に呼応するように、児童、高齢者等の虐待事案が多発するとともに、悲惨なケースが増えている。虐待防止は地域を巻き込んだ取組が重要であると感じ、地域に向けて虐待防止を発信する取組として、平成28年5月に「虐待防止委員会」を発足。

「虐待防止推進キャンペーン」として、職員から募集した「虐待防止啓発標語」を印字したクリアファイルとチラシを啓発グッズとして製作。利用者家族、職員はもとより、市、市社会福祉協議会や各施設、事業所で実施する行事などの参加者に配布し、広く地域住民に対する虐待防止の啓発活動を行っている。

■取組のポイント

キャンペーンの一環として、「足利市ふれあいのつどい」において啓発活動を行うとともに、虐待防止（人権擁護）映画会を以下の通り開催している。

『虐待防止（人権擁護）映画会の開催』

平成29年度：北郷公民館（北郷地区住民）
約90名

平成30年度：御厨公民館（御厨地区住民）
約50名

令和元年度：足利市総合福祉センター
（大橋地区、柳原地区住民）
約40名

開催にあたって、足利市、足利市社会福祉協議会、各地区民生委員児童委員協議会、各地区社会福祉協議会に対し、後援を依頼。

自治会を通しての町内回覧、民生委員児童委員協議会、学校関係者等を通じ周知を図った。また、報道機関（17社）及び市広報課に対し、情報提供を行った。





社会福祉法人 パステル

小山市乙女625-2

取組名 **だれでも どこでも いつでも 楽しめる ミュージック・ケア**

■取組概要

日本ミュージック・ケア協会栃木支部の事務所を法人内に設置し、平成23年度よりとちぎミュージック・ケア研究会として活動している。セッションを実施するスタッフは、社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・保育士等の福祉職の有資格者。日本ミュージック・ケア協会主催の資格取得研修を修了した26名が福祉職としての立場から、地域の方々へ向け、子育て支援・発達支援・介護予防等の様々な目的をもってミュージック・ケアを通して様々な手法を用いてケアの実践している。



■取組のポイント

教室として定期開催する他、依頼を受けてスタッフを派遣。参加、訪問共に無料で実施している。

《法人事業所内での開催》

BABY教室の実施（0歳から3歳児の家族）
／毎月1回

スマイルシニア教室の実施（介護予防に興味のある高齢者）
／毎月1回

《訪問》

高齢者デイサービスへの訪問（4事業所）
／各事業所毎月1回

障害児者団体への訪問（5団体）
／各団体年1～2回

子育てサロン・親子ふれあいサロンへの訪問
（2団体）／各団体年1回～2回
在宅医療ケア児宅への訪問／毎月1回

その他法人内事業所での実施（10事業所）
／各事業所 毎月1回



社会福祉法人 両崖福祉会

足利市大月町1042-2

取組名 **はつらつセンターの取組**

■取組概要

施設開設から10年を迎え『地域の活性化』のために、日々施設で行なっている様々な取組を、地域の方達にも体験してもらうことはできないだろうか？と考え、住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるような「介護予防事業」で総合的に支え合う地域作り・地域共生社会の実現に向けた基盤強化に努めるため、平成27年4月から『はつらつセンターけやき（北郷地区）』を開催することとなった。「わたしたちの地域でもやってほしい」という地域の声を受け、平成28年3月からは「今福地区」、平成28年9月からは「三中地区」と対象となる地域を拡げ、取組は地域全体に浸透している。

■取組のポイント

「脳トレ」・「体操」・「足湯or吹き矢」を実施する他、様々な講師を招いた「リハビリ」・「栄養」・「口腔」等の専門指導や「歌声喫茶」・「フラメンコ」・「フラダンス」・「バレエ」等の団体呼び、一緒に楽しめる時間を作っている。開催当初は、全ての準備を職員が行っていたが、参加者から「自分たちができることは自分たちで行いたい」という声上がり、参加者自らが配膳・下膳・準備等の役割を担う他、運営を手伝うボランティアとして活躍するなど、「地域の居場所づくり」から「役割づくり」へと変化している。





特定非営利活動法人 ゆっくりサロン

那須郡那須町湯本512-10

取組名

高齢者の居場所【みんなの居場所・ゆっくりサロン】
共生型コミュニティカフェの運営

■取組概要

那須町の高齢化率は約38%と全国平均より高齢化が10年進んでいるとも言われている。リタイア後、夫婦のみで転入することが多く、高齢者のみの世帯が増加。別荘地は町の広範囲にわたって存在しており、近隣に知り合いのいない中、「近くで居場所（サロン）が欲しい」という要望があり、居酒屋の空き店舗を活用した高齢者の日中の居場所『ゆっくりサロン・黒田原』が始まった。現在は場所を移転し、共生型コミュニティカフェ『みんなの居場所・ゆっくりサロン』として、町内全域の高齢者、障がい者、子どもを対象に実施している。

■取組のポイント

だれもが自由に集い、ふれあい、いつまでもその人らしく元気で笑顔になれる支え合いの場を目指している。
60～70代の有償ボランティアによるランチ提供の他、自分の経験や得意なことを活かした元気な高齢者が講師となり習字、編み物、エコクラフト、囲碁・将棋、そば打ち体験、地域の歴史など、多岐にわたる活動メニューを行っている。独居、日中一人暮らし、軽度認知症、要支援2、要介護1の方もみんな一緒に、できることを手分けしながらランチを楽しんでいる。
また、1日限定25食ではあるが一般の方にもランチを提供している。



社会福祉法人 明成会

宇都宮市岩曾町1109

取組名

子育て支援施設 しらとり広場

■取組概要

子育てが『孤』育て（自分だけで子どもと向き合っている状態）だと、親子双方に悪影響がある。育児の悩みも同じ立場で話ができるだけで解決できることが多いもの。気軽に話ができる居場所づくりを目指して、保育園の2階を解放している。
週2回の広場開催の他、イベントやワークショップ、座談会を開催するなど、継続的に参加しやすい取組を行っている。
毎月1回開催する親カフェでは、『親』ならではの困りごとをテーマに気軽なお話を開催している。

■取組のポイント

保育園の2階を活用して活動を行っているため、保育園の子どもたちと一緒に園庭で遊んだり、行事（芋ほり）等に参加したりしている。
参加者の多くがお弁当を広げてランチを取るなど、他の子育てサロンではあまり見られない飲食可能な場所として開放している。
定期的にスケジュールパンフレットを発行し、法人内の保育園の他、近隣スーパー、小児科などに設置してもらうなど、より多くの方の目につくよう工夫をしている。
参加者からは「みんなが見守っていてくれて、気持ちが楽である」等の声が寄せられている。

